

東三河支部

11月例会・不法投棄物撤去作業

- ・日 時：11月22日（日）午前9時
- ・場 所：田原市小中山町立馬崎地内
(田原市小中山町)
- ・参加者：67名
(支部会員42名、田原市役所6名、
田原市中山校区自治会19名)

11月例会は恒例事業となる不法投棄物撤去作業を田原市小中山町立馬崎地内にて実施しました。

地域の方々と撤去作業を行うことにより、当支部の積極的な環境保全の取り組みへの理解、及び不法投棄防止活動の重要性について、地元の方に体験していただく意識啓発を含めた良い機会となりました。

午前8時30分不法投棄物撤去作業場所の近くに集合し受付を開始。開会の挨拶を支部長 鬼頭秀幸氏が述べ、関係者らの挨拶がありました。

その後、委員長の井本佳宏氏から撤去作業における注意・手順の説明が行われ午前9時30分に作業が始まりました。

東三河支部からは、ユニック車2台、コンテナ車

4台が参加しました。

参加者はヘルメット、マスク、手袋を着用し現場にて、散乱した可燃ごみ、廃プラスチック類、びん、かんを回収し、支部で準備をしたフレコンバッグ100枚、指定のごみ袋、及びごみ分別のコンテナに収納されました。

他にも廃家電が多数放置され、粗大ごみとなるような大型ごみも投棄されていたため、人海戦術で運び出しユニック車に積み込まれ午前11時に作業を終了しました。

その後、担当者より撤去作業の協力に感謝の言葉が述べられ、作業者全員へ支部よりお弁当とお茶が配されました。

◆ごみ撤去量

ごみ：32m³

可燃ごみ、廃プラスチック類、粗大ごみ等

びん・かん・金属類：10m³

廃家電等：2トン車が2台分

